

ネックセル (ソケット)

今年 2016 年 10 月 16 日、埼玉県狭山ゴルフ場にて日本オープンゴルフ選手権が行われました。

ここで、松山英樹選手 (24 歳) が優勝して、日本ゴルフアールの第一位、そして世界第 7 位に認定されました。



同じく 10 月 30 日、中国上海の余山国際ゴルフ場において、ゴルフ世界選手権行われ、ここでも松山英樹が優勝し、世界ゴルフ第 6 位になりました。

同、11 月 27 日、オーストラリア・メルボルン市で地域別ワールドカップ対抗戦 (W 杯) が行われました。日本からは、松山英樹と石川遼の同期生が出場しました。しかし 4 日間の成績は、1 位・デンマーク、2 位・フランス、3 位・中国、4 位・米国、5 位がスウェーデン、そして日本組は 6 位でした。



今年 2016 年は、4 年に一度のオリンピックの年でした。7~8 月、ブラジル・オネジャネイロ市で第 31 回夏季オリンピックが開かれました。ゴルフ競技が加えられました。

ゴルフは 100 年以上もの間、オリンピックから除外されていました。しかし、日本の松山英樹選手は、ジカ熱を恐れて出場を辞退しました。オリンピック競

技の時期に、ジカ熱病が中南米で流行していました。そのためかオリンピックを欠場した選手が多かったようです。

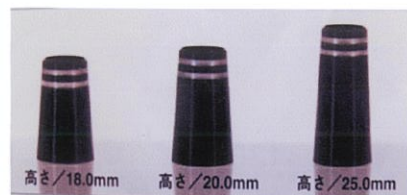
あと3年10ヶ月で、東京オリンピックです。ゴルフの松山選手は東京オリンピックの時は28歳、そのころの彼は世界一のゴルファーになっているだろうと、想像できます。



1 **2** は、東京・上野御徒町のゴルフ用品店内部の写真です。
3 は、展示品のゴルフクラブ・ウッド。**4** は、アイアンです。

写真のように日本のゴルフクラブは、ヘッドとシャフトをネックセル（ソケット）で接合されています。ソケットが、きれいで目立ちます。一般にソケットは、ホーゼルと呼ばれています。

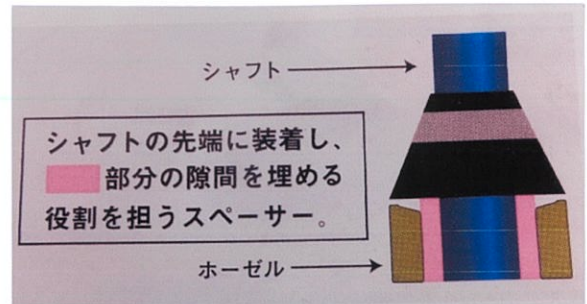
ゴルフ用品はブリジストン、ミズノ、ダンロップ、ヨネ



ックス、ヤマハなどが扱っていますが、ゴルフ用品のなかで最も重要なのは、やっぱり クラブ でしょう。

クラブは、ヘッド、ソケット、シャフトで出来ています。ソケットはヘッドとシャフトの繋ぎ役です。

ソケット（ネクセル）は特別仕様のクラブ部品で、渡辺製作所と同系列の日本セルロイド化工が専門に扱っています。詳細は、渡辺製作所発行の「ソケット・カタログ2016」に説明してあります。53頁もある立派なカタログです。



ソケットの材質は、セルロイドです。



A のバッグは、岩井館長の学友（岩上さん）の寄贈品です。岩上さんの母上が学生時代に神戸市の六甲山ゴルフ場にて使用されました。ヘッドの刻印は、「ミズノ」です。

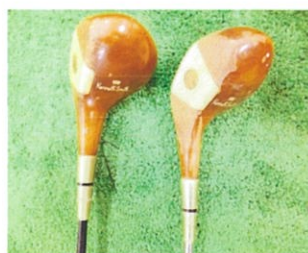


テИАップ用品



バッグのポケットに、ゴルフボール一個とテИАップ用具が入っています。シャフトの材質が、竹と何っています。

B のバッグは、セルロイド産業文化研究会々長・故甲斐さんの寄贈品です。KennethSmith の名品です。カタログ一式も展示中です。



氏は、元・ダイセル(株)の副社長。アメリカ勤務中にこのバッグ一式を購入されました。



ゴルフクラブは左の絵のように パーシモン⇒メタル⇒チタン⇒大型チタン と向上しました。しかし、日本の

ゴルフ人口は減少しつつあり、10年前の700万人が昨年は400万人を切りました。今年8月のオリンピックにゴルフ競技が112年ぶりに加わり、東京に引きつけられました。オリンピック開催が、身近に感じるようにもなりました。

平成28年12月12日(丁)